

製造業・小売業（アクセサリー）

Hikari Crew

石巻市渡波

■代表者 日妻 ちえみ
■所在地 石巻市渡波字下榎壇142-6

■創業日 令和6年8月

■営業時間 9:00～17:00
■休業日 土日祝
■HP <https://hikaricrew.theshop.jp/>



世界でたった一つの
オリジナル
陶磁器アクセサリー



駐車スペースもあります。

創業への想い

役目を終えた陶磁器を利用し廃棄物を削減

世の中にはたくさんのアクセサリーが溢れていますが私たちの作る陶磁器アクセサリーは世界でたった一つのオリジナルです。「壊れたものの中にある美しさ」この言葉は、作り手も買い手も感じる事ができます。本来の役目を終えた陶磁器にもそれまでのストーリーがあり、ストーリーがあるからこそ、そのものの美しさを知ることができると思います。

役目を終えた陶磁器に新たな命を吹き込み、新たな価値を与え再生することで、壊れてしまったから捨てるのではなく、資源利用率の向上と廃棄物の発生を削減できます。また、たくさんのお客様を笑顔にできるため創業を決意しました。



サービスへの想い・こだわり・特徴

お客様の思い出を、甦らせるアクセサリー

『のぞみプロジェクト』は思い出の陶器をアクセサリーとして、甦らせてきました。その意思を次いで『彩（ひかり）クルー』として事業を継承しました。

お客様のご要望を聞いて、陶器のデザインを生かしたアクセサリーに作り替えます。お客様の思い出も、形を変えて継承できるようにしています。

【お客様の声】

友人から出産祝いで頂いた有田焼きの名入れ茶碗を割ってしまい、がっかりしていましたが、以前購入したことのある陶磁器アクセサリーを思い出して、『彩（ひかり）クルー』に相談しました。どういった形に残せるか相談したところ、名入れ部分はキーホルダーへ、お花の柄はペンダントヘッドにしてもらいました。新たに長く愛用できる形にしてください、娘と共に大事にしていきたいです。



「お客様の声」の商品

創業で苦労したこと

経営のノウハウがなかったこと

経営のノウハウもなく、何から始めればよいのか分からない状態でした。そこで石巻産業創造に相談し、補助金や創業開成塾の存在を知りました。まずは目前に締切が迫っていた「宮城県スタートアップ加速化支援補助金」に挑戦することを決意、一から丁寧に指導を受けましたが限られた時間の中で何度もやり直しを重ね、自分の無力さを痛感しました。それでも指導いただいた時間を力に変え、何とか乗り越えることができました。開業後も、すべてが順調に進んでいるわけではありません。ですが問題に直面したとき、創業開成塾で学んだことが乗り越える力となっています。

支援で助かったこと、役に立ったこと

書類作成が自身で作成できるようになった

一番初めに取り組んだ、補助金申請の作成にあたって受けた指導のおかげで、その後の事業計画書や提案書も自分で作成できるようになりました。また、開業後も支援が終わるわけではなく、創業後の悩みや些細な問題にも一緒に取り組んでいただけることは本当に心強く、助かっています。

【創業のため活用した支援】

■創業開成塾 ■経営相談
■みやぎスタートアップ加速化支援事業 ■I-Biz相談

これから創業する方へのアドバイス

学ぶ時間を確保すること

支援機関を活用し、創業開成塾の受講や各種セミナーへの参加など、学ぶ時間を確保することは重要です。特に先輩創業者の話を聞くことは貴重な経験となります。異業種であっても、同じような不安や悩みに直面していることに気づかされ、それまで抱えていた問題が和らぐことがあります。人とのつながりを大切にすることと同じくらい、忙しい中でも話に耳を傾けることも重要だと思います。

